

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜 午前10:10より
日曜学校 毎日曜 午前9:30より
祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より（今週は6:00より）

*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。

週報

2024. 7. 14

「あなたがたも聞いているとおおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言うておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。

（マタイ5：43～45）

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。

振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2024年7月14日

No.28

聖霊降臨後第8主日

司式 長老武藏 学

奏 楽

新井かおり

招きの言葉：イザヤ45：23

■わたしは自分にかけて誓う。わたしの口から恵みの言葉が出されたならば、その言葉は決して取り消されない。わたしの前に、すべての膝はかがみ、すべての舌は誓いを立て、恵みの御業と力は主にある、とわたしに言う。

讃美歌 21-3

悔い改めの言葉：ヨエル2：12～13a

■主は言われる。「今こそ、心からわたしに立ち帰れ。断食し、泣き悲しんで衣を裂くのではなく、お前たちの心を引き裂け。」

あなたたちの神、主に立ち帰れ。

讃美歌 21-28

聖書 ローマ2：11～13 (新p275)

祈り

讃美歌 21-465

説教 「神の御心を生きる」 牧師 稲生義裕

讃美歌 21-58

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白 (裏面に)

献金

(裏面に)

頌栄 21-29

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

11 神は人を分け隔てなさいません。

12 律法を知らないで罪を犯した者は皆、この律法と関係なく滅び、また、律法の下にあって罪を犯した者は皆律法によって裁かれます。

13 律法を聞く者が神の前で正しいのではなく、これを実行する者が、義とされるからです。

—2024年2月4日総会にて決議—
◀2023年度主題▶『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～4

礼拝後 高校生以上の集い

今週の集会

・15日(月)14:00～16:00 ヤスクニ・社会問題委員会 公開学習会 I (琴似教会にて) オンライン参加可能

・16日(火)10:00 ニット・リフォームG

・17日(水)10:00 ご近所との健康作り

10:30 祈り会 I /18:00 II (LINE 参加できます)

・18日(木)10:00 弁当の仕込み(10:30 移動スーパー来訪)

・19日(金)9:00 とよひら食堂(12:00 路上・札幌バプテスト・12:30 豊平教会・デイバイディにて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

・15日(月)10:00～11:30 日本基督教学会北海道支部 公開講演会「死海文書から見えてくるキリスト教」

・16日(火)9:00～12:00 ヤスクニ・社会問題委員会

・18日(木)10:30 NPO 札幌市里親会理事会

次主日の予告 (2024年7月21日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第9主日 (ライブ配信)

聖書 ローマ2：14～16 (新p275)

説教 「心に記される律法」

讃美歌 I-545, 259, 544

司式：長老伊藤むつみ 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い 各団体例会

報告

・7日(日)礼拝出席 31, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 30
礼拝献金 ¥13,380 高校生以上の集い：5名
聖書素読の会：4名 (ルツ記1-2章)

・10日(水)祈り会：I：6名/II：3名

・12日(金)とよひら食堂:318食(教会119, 札幌バプ115, 大通24, 薄野デイバイディ 38, 配達2, ボラ 20(20))

お知らせ

*7月15日(月休)14:00～16:00 ヤスクニ・社会問題委員会 公開学習会 I 「日本の政治宗教—宗教の社会的役割を問う」 櫻井義秀氏(北大大学院教授・日蓮宗僧侶) 札幌琴似教会にて、zoom 配信あり

*7月25日(木)8:00～8:30 「宿題やろうぜ」 チラシ撒き。終業式に通う豊平小・旭小の子らに手渡します。短時間ですが多くの手を必要とします。

*7月29日(月)7:30 朝ごはん

*8月1日(木)19:00～アントニオ・カルダーラ記念アンサンブル「知られざる名曲を求めて vol. 4」

*8月2日(金)夕刻 関口直文神学生到着。8月4日(日)～9月1日(日)の間、夏期伝道実習を行います。

*8月5日(月)～7日(水)「夏休み宿題やろうぜ!」を実施。大学生・高校生・ユースの方のボラ募集中。

*8月9日(金)とよひら食堂「第2回夏フェスタ」テーマは「ここも居場所」。南米音楽と寄席芸と食べ物で、とよひら食堂や町内のみなさんと一緒に楽しみましょう。

*8月18日(日)関口神学生、滝川教会礼拝奉仕(日帰り)

*8月20日(火)13:00～16:30 中会伝道協議会 テーマ「これからの教会を考える」 発題「伝道所牧師として考えてきたこと/考えていること」 渡辺輝夫牧師

*8月21日(水)9:00 エンパイアー西支店礼拝奉仕再開